

---

# パラレルワールドつれづれ話

コムさん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

パラレルワールドつれづれ話

### 【NZコード】

N4558M

### 【作者名】

コムさん

### 【あらすじ】

この話、言いかえて語りは作者と主人公が話したり、主人公がシリアルから「メディーまでこなしたり、筆力不足で両方は無理かもだつたり、脱線したり、真面目にやつたり、遊んだり、いろいろします。かの超大作、つれづれ草とは関係ないけどつれづれと書きつづって行きます。うん、こんな感じ

## 裏：始めの語り

さて、何の話か僕（作者）にもわからない

話になるかもわからない

そんな語り？をはじめましょう

「ふあ～昨日はよく寝たね」

この自分で起きたのにあたかも誰かに起こしてもらつた様な人（？）  
は

「これは口癖ね！」

……この、地の文に突っ込むダメな主人公は、何なんでしょうね？  
まあ、僕の無軌道、整合性なしになりそうな語りの主人公をやって  
くれるんだから大事にしましょう

「ファイアーボール」

神の視点に火の玉を打ちこみました。つち！…まゆげが燃えましたよ

「もつかい寝るね」

寝るなーー！

「…こつまで続けるね？」

…うん。彼の名前は裏人りひとといいます。つまり、裏の人ですね。表の方つまり、パラレルワールドの方のこの人は僕に突っ込みできません。

「つまり、他の我より上位なわけだね」

他の裏人がいなくなると存在の意味が消えて存在が消えちゃうわけですけど…。忘れがち上位の存在の方が下位の存在に支えられているものです。現実もそんな感じですよね？

「我は作者より下ね。いつも苦労してるね」

この人は……はあ

僕は同位だと思っています

僕が書くから、この人が存在できる

この人がいるから語りがてきて語り部として僕が存在できる

「な、な…何ね。そ、そんなこと言つて。きっと、とんでもない落ちつきつけるつもりね」

あと、表のこの人は男：女 = 5：5だつたりします。男だつたら可愛い感じ。女だつたら活発でボーイッシュな感じです

「気付かなかつたよ… よかつたけど複雑だよ<sup>ボソ</sup>」

ん？何か言つたか？

「んにや？」

えーと… 何か考えていらつしゃつたみたいですね。でも大丈夫！僕がんばります。

表のこの人の性格はバラバラです。周りの環境はもちろん、何気ない一言や偶然変な人を見かけるだけでも、少しは性格は変わつていきますから

「作者はなぜ作者なのでしょうね」

キレがない？？

あと表では、名前は変わりますが最後が（ね）になる癖があるのですぐわかると思います。  
まあこんな感じですね？

「作者はあれですが次回はきっと表サイドでこまづまづね。これからよひじくね」

あと、作者の小説の長さは「ん」「白痴なしね」とにかく、これからよひじくおねがいします

## 表：町の語り

さて、表編にはいりますよ~

主人公は可愛い顔で寝ています。あ、でも男ですね。

「朝でっすよー。遅刻しちゃーますよー」

この、セミロングの髪を持つ親しげで可愛いて可愛い女のは誰でしょう。妹か？それとも幼馴染とか？

「優那ね。こんな朝早くに出張とか優那は早起きで暇な人ね

「…暇じゃないですよー。真人まことが自分で起きたらもつとゆつたり起床できるのに……ね~」

幼馴染みたいですね。それにしても責められますね。いいき「だつたら、俺なんか起こさず先いきやいいじゃんね」な、な、なにいってんの！？そりやありがちだけど…ほんとうに来なくなあありますよ！

「早く、朝ご飯食べましょ~。遅刻しちゃーますよ~

こうして、真人は朝ご飯を20秒で食べて幼馴染とダッシュで学校へ行きました。

門が閉まるギリギリに着きました。もつ少しで、正義の風紀委員に怒られるところです

「おまえ、あと3分早く起きたら人生楽なのにな」

もう教室に来たみたいです。彼の名前は山本樹<sup>いり</sup>つて言つのか。なぜ知つてるか?ノートに名前があるのです

「ゼイゼイ… そうかもだね」

「授業始め」

これ先生です。その後、うとうとしてつゝも授業はちやんと聞いて、休み時間は樹と駄弁つたりしました。放課後へワープ!!!

「また明日ね~」

「じゃあなー」

真人と樹がコトコトと靴箱へ向かっていく

「今日も疲れたね英語ね」

「俺は体育と美術以外全部だな」

こんな他愛もない話をしていると

「真人たち遅いですよー」

「二人ともどうしたのよ？ オーラがぼろ屑のようよ」

初登場で主人公をぼろ屑と言っているのは……誰でしょうね。優那の友達だろうか？ 見た目は青い髪を後ろで括つてポニー・テールにしている。活発そうで、明るい表情と細いながらも全くの無駄なく薄らと筋肉がついた感じは… 僕は陸上部と見た！！

「彩はテニスクラブに行かなくていいのか？」

テニスでした。悔しくなんかないもん

「今日は休みだよ。ていうか、樹もクラブのメンバーじゃん」

「まあまあ、帰りながら話そいつよ」

「それがいいね」

そんな感じで和やかに帰つていきます

「ちょっと、真人借りてくれ。すまんな」

「「ああ、うん」」

和やかな放課後崩れました。なんでもやねん! おあえはB-Lとか? そういうのか

「真人…」

.....

「優那が好きだろ?」

「…嫌いじゃないね」

「人伝に聞いたから名前は知らん。でも、好きな人がいるからって告白を断つたんだろう?」

「?がついて55点だね。それが優那だとでも?」

「じゃあ、優那に真人にはs……いや、なんでもない。自分で判つてないなら…それは、残酷すぎると思った。優那のとつても、真人にとつても。判ってる様で少し安心したよ」

すぐ怖かったです。なんか、怒りと悲しみを同じカップに入れた感じ。怖いのに申し訳ないといつ変な気持ちになってしまいました。

「まあ、いつかは行動するね、きっと…ね

「ああ、そうだな」

「変な事言つたから樹、ジュースおごるね」

「せいせい」

「ひつじ田は暮れてこられました。」

表：町の語り（後書き）

樹はB-じゅないです

表：朝の語り

「遅刻ね、遅刻ね～」

なんか食パンくわえてます。こつ時代のヒロインですか？あなたは  
一応主人公（男）ですよー

「置いてかれたよ。このままじや風紀委員に潰されちやうよー」

「どんだけ怖いんだよ風紀委員……

「ツチ」

「あ、ギリギリ間に合つたみたいです。……怖い

ごめんなさい

神様視点に睨まないで

「お疲れだよ。はまはまー」

怖かったです。真人君ーーこれからはまちゃんと起きてーー。

「…………」

「…………」

静かですねー。あ、先生に当たられましたよ

「…………」

.....やりますねー

「真人、起きてください。当てられたよ」

これは、真人の幼馴染の優那の言葉です  
おや…

「酸化銀です」

「今の授業は歴史だ。おまえは、廊下に立つて」

ダメだったみたいですね

ふだんは進行重視の先生の頬がひきつっています

キーンゴーンカーンゴーン

終わったみたいで「…」す。また寝てます  
次の授業は体育です

## 表：昼の語り

「ああ、体育始めるから」つちきて～

なんで、体育の教師になつたんだろう？

なんか、化学の教師かと思うくらいとつても細い御方なのですが

「…………」

統率力もありませんね～

みんな不満そうですよ

素直に従う生徒が一人もいない教師つて

登校拒否になるんじや…………

「はいはい。今日はドッジボールです。A班は準備してください」

すぐ自然に笑顔…もしかしてマゾ steiツ(ピ-----)

「樹：勝負ね！」

「避けまくつた末に何とか球を手に入れた奴の台詞じやないな」

ちょっと、僕を置いて場面展開しないで！！

寂：あー、困るじゃないですか

「ファイアーボードル」

「アキラ」

青春ですね～

さすがは、中学2年生ですね~

「ぐはっ」

「よし。やつたぜい」

良く見ると女子の方をちらちらと

「隙あり———」

球を拾つた生徒Yの鋭い球が真人を襲う

「ぐう…ああああ———」

…吹き飛んできます

どこまで、吹き飛ぶのでしょうか

彼は

星になりました

と、とにかく、彼は帰つてくれるでじょう  
多分

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4558m/>

---

パラレルワールドつれづれ話

2011年10月6日19時03分発行